

平成25年度予算状況

1 予算概況

節水機器の普及や企業のコスト意識の向上などにより、給水量の減少傾向が続いており、収入面で厳しい状況にありますが、経費節減に努めるとともに安全な水を安定供給するための水質管理の強化、配水管の耐震化を図る等の予算編成といたしました。

平成25年度の水道事業予算は、平成25年3月定例市議会で議決されました。

2 収益的収支予算（水道水をお届けするための予算）

収入 2,134,731千円

支出 2,126,151千円

概要

給水サービスなど1年間の営業活動を行うための収益的収入については、水道料金が2,022,246千円、下水道使用料の事務手数料や、配水管の切廻しなどの受託工事収益他の収入が112,485千円の総額2,134,731千円を予定し、対前年度比0.3%の増となりました。

収益的支出については、県営水道からの受水費や地下水を浄化するための費用に855,084千円、水道施設を維持し、水を送るための費用に226,042千円、職員の給与や事務経費などに339,829千円、水道施

設の償却費に552,926千円、借入金返済利息を含めたその他の費用に152,270千円の総額2,126,151千円を予定し、対前年度比では1.9%の減となりました。

3 資本的収支予算（浄水場や配水管等を建設・整備する予算）

収入 799,525千円

支出 1,724,690千円

概要

配水管等の建設改良を行うための資本的収入については、借入金が200,000千円、分担金が267,225千円、三郷中央地区関連工事などの工事負担金が332,300千円の総額799,525千円を予定し対前年度比では、7.7%の増となりました。

資本的支出については、配水管の布設や老朽管の布設替などに1,598,550千円、新規給水申込み用水道メーターなどに14,778千円、借入金の返済には111,362千円の総額1,724,690千円を予定し、対前年度比では、35.9%の増となりました。

支出に対する不足額については、損益勘定留保資金などで補てんいたします。